

機械式下地処理工法

株式会社ハットリ工業

〒842-0015 佐賀県神埼市神埼町尾崎3810 (事業本部)

TEL 0952-52-2222 FAX 0952-53-1600

URL http://www.hattori-k.net/

mail info@hattori-k.net

【拠点】本社(〒840-0053 佐賀県佐賀市朝日町5-56、TEL.0952-29-7000、FAX.0952-24-5367)

機械式下地処理工法とは？

現場の状況と目的を明確に判断・検討し、5種の施工法の中から最適な下地処理を行う。



- ①ブラスト工法 (コンクリート・鋼板)
 - ・床面ショットブラスト
 - ・ミストブラスト (蒸気式ブラスト)
- ②切削工法 (コンクリート)
- ③剥離工法 (コンクリート)
- ④研磨工法 (コンクリート)
- ⑤IH式塗膜剥離工法 (鋼板)



ショットブラスト施工



切削施工



研磨施工



剥離施工



ショットブラスト



ミストブラスト



バキュームブラスト



IH式塗膜剥離

【ブラスト施工】

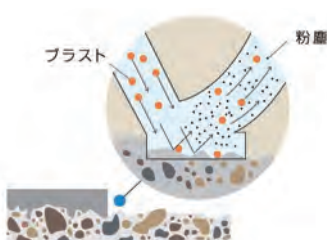
- ・ショットブラストはショット・グリットを床面に投射することによってコンクリートの脆弱部、金属の錆を除去する工法。
- ・ミストブラスト (蒸気式) は従来のウェットブラストに比べてはるかに少ない水量であり、有害物質の飛散も軽減できて、また比較的低騒音。

【適用される施工例】

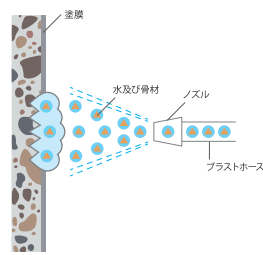
- ・橋梁床版・橋梁塗装剥離
- ・床面コンクリートの塗り床除去
- ・コンクリート防食材の剥離、脆弱コンクリート部の剥離



ブラスト施工動画
YouTube参照



ショットブラスト 模式図



ミストブラスト (蒸気式) 模式図

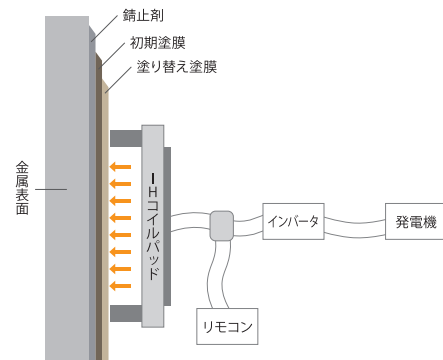
【IH式塗膜剥離(電磁誘導加熱式)】

橋梁塗装の塗膜(鉛・重金属類)をIH式(電磁誘導加熱式)により軟化剥離する。粉塵・騒音が出ず環境に負荷を与えることがなく作業ができる。

従来塗膜剥離に使用されている剥離剤による作業への重大災害がなく、特別管理産業廃棄物の量を削減でき、塗膜厚500 μ 程度の剥離であれば剥離剤では2回以上の施工となるため、IH式はコスト的に有利である。なお500 μ 以上はさらにコスト削減ができる。

【適用される施工例】

- ・橋梁塗装の剥離



IH式塗膜剥離(電磁誘導加熱式) 模式図



切削施工



切削（レベルダウン）施工



剥離施工



研磨施工



剥離施工



剥離施工



研磨施工



研磨施工

【切削施工】

ドラム式回転で床に超硬度カッターを叩き付け、床材の厚み、種類を問わず除去する。コンクリートのレベルダウンにも対応可能。

【適用される施工例】

- ・MMA除去（5.0mm厚程度／10mm厚程度）
- ・カラークリート表面目荒らし（切削）
- ・カラークリート除去（5.0mm厚程度）
- ・フェロコン表面目荒らし（切削）
- ・フェロコン除去（5.0mm厚程度）
- ・レベル修正（10mm）



【適用される施工例】

- ・アクリル塗料除去（1.0mm程度）
- ・エポキシ除去（0.5mm厚程度／1.0mm厚程度）
- ・カラークリート表面目荒らし（研削）
- ・フェロコン表面目荒らし（研削）



【剥離施工】

前後に微振動するブレードで、ウレタンやゴムチップ、防水材料や床材および接着剤を撤去する。特殊な超硬質の刃を振動させることで、貼床材・防水材料を除去する。

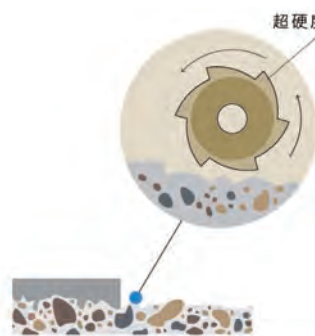
【適用される施工例】

- ・FRP塗膜除去
- ・ゴムチップ除去（15mm厚以上）
- ・Pタイル撤去
- ・アスファルト防水材料撤去（夏場／冬場）
- ・ウレタン防水材料撤去
- ・シート防水材料撤去

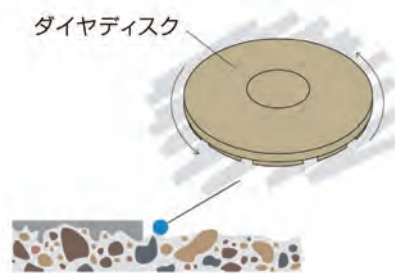


【研磨施工】

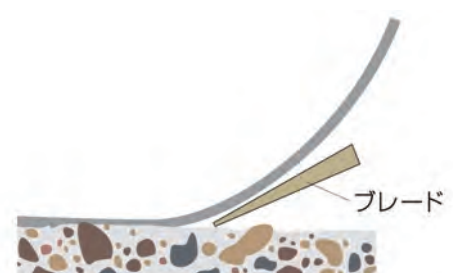
水平回転するダイヤモンドディスクで、表面研磨から薄膜の研削までを行う。切削施工との組み合わせで、平滑仕上げにも活用でき、研ぎ出しにも応用できる。床材との相性、仕上げのグレードなどにより、適切なディスクを選択して使用することが可能である。



切削施工 模式図



研磨施工 模式図



剥離施工 模式図